

栄養やまなし No. 67

社団法人 山梨県栄養士会 〒400-0031 甲府市丸の内一丁目10-5 ☎055-222-8593 平成13年8月

行事予定

- | | |
|---|---------------------|
| 13年9月 8日(土) いきいき山梨ねりんピック | 11月13日(火) 生涯学習研修会 |
| 9月13日(水) 生涯学習研修会 | 14年1月13日(土) 生涯学習研修会 |
| 10月 4日(木) 健康と栄養を考える講演会 | 2月22日(金) 研究発表会 |
| 10月27日(土) 全国ボランティアフェスティバル
やまなしプレイベント | 指導者のための健康・栄養セミナー |
| 10月29日(月)~30日(火) 栄養改善学会 | |



目次

案 内

- いきいき山梨ねりんピック2001 2
- 全国ボランティアフェスティバルやまなしプレイベント 2
- 「第17回管理栄養士国家試験研修会」のお知らせ 2

ニュース

- 第17回（平成13年度）通常総会開催される 2
- 優良栄養士表彰に、6名が受賞 3
- 名誉会員に藤巻一雄先生が承認される 3
- 生涯教育3年目も順調に開催 3
- 「健やか山梨21総決起大会が7月5日
県立文学館講堂でおこなわれました」 3

- 知事表彰者 6
- 会員から会員へ 7
- 私の仕事 7
- 合格おめでとう 8
- 動き始めた糖尿病療養指導士 9
- 支部今年度の活動 10
- 職域今年度の活動 11
- 報 告 理事会 12
- 賛助会員 13
- 奥 付 14

案 内

いきいき山梨ねりんピック2001年への協力

日時 平成13年9月8日(土) 午前9時～(雨天の場合 9日(日))
会場 小瀬スポーツ公園
内容 栄養士会は寿汁のサービスと栄養相談ボランティアとして協力いただける方は9月3日までに県栄養士会までご連絡ください。

〒 210 0000

全国ボランティアフェスティバルやまなしブレイバント

日時 平成13年10月27日(土) 午前10時～午後3時30分
会場 小瀬スポーツ公園
内容 ふれあい広場の中の「食のひろば」へ参加
コンピューターによる食生活診断にもとづく栄養相談、会員のボランティア協力をよろしくお願いします。

〒 210 0000

山梨学院短期大学食物栄養科「第17回管理栄養士国家試験研修会」のお知らせ

本学食物栄養科では、公開講座の一環として「管理栄養士」を志す栄養士の方々を対象に、講義と模擬試験を中心にした「管理栄養士国家試験研修会」を下記の要領で開催いたします。多くの栄養士の方々のご参加をお待ちしております。

記

期日 第1回目：平成13年9月22日(土) PM1：30～4：30
第2回目：平成13年11月10日(土) PM1：30～4：30
第3回目：平成14年2月23日(土) AM10：00～4：00
会場 山梨学院短期大学45号館201教室

研修内容

第1回目	第2回目	第3回目
午後 1:00～1:30受付 1:30～2:55 公衆栄養学 3:05～4:30 食品加工学	午後 1:00～1:30受付 1:30～2:55 臨床栄養学 3:05～4:30 調理学 栄養学各論	午前 9:30～10:30生化学 11:30～12:25昼食 午後 12:25～1:55 栄養学総論 2:05～3:30 栄養指導論 3:30～4:00 管理栄養士 国家試験の概要

持ち物 筆記用具、ノート、昼食（近くにコンビニなどはありません。）

参加費 1回目 [1,500円]、2回目 [1,500円]、3回目 [3,000円]（資料代、受講料含む）。1回目～3回目受講の方は6,000円、1・2回目受講の方は3,000円、1・3（2・3）回受講の方は4,500円となります。

申込方法 下の問い合わせ先に電話してください。振り込み用紙を送付いたしますので、その用紙の通信欄に①研修希望の回数 例：1と3回目②金額 例：4,500円③勤務先をお書き下さい。また、支払人住所氏名には郵便番号・電話番号をご記入の上、平成13年9月5日(水)までにお申込下さい。申し込み後の返金はいたしません。尚、資料のみ送付を希望される方は、振込用紙の通信欄にその旨を記入し資料代2,000円（郵便代含む）をお支払い込み下さい。尚、今年度からサブテキストに管理栄養士国家試験全科の要点（医歯薬出版）を使用しますので持参してください。大学でも取り寄せ可能です。必要な方は、テキスト希望と必ず通信欄に記入してください。

当日封筒に4,180円、つり銭の無い様に入れ、名前を書いてお持ち下さい。

（お問い合わせ先）

TEL：055-224-1428（広瀬）・224-1432（根津）まで

〒 210 0000

ニュース

第17回（平成13年度）通常総会開催される～健康づくりのための「健やか山梨21」計画の推進などを議決～

県栄養士会並びに県栄養士連盟の通常総会が、5月17日県立総合女性センターで多数の会員の出席のもとに開催された。

石坂会長は、「改正された栄養士法が、平成14年4月1日から施行となる。今後とも会員一人一人が生涯学習や各種研修会などの積極的に参加し資質向上に努め、プロとしての自覚のもとに努力してほしい」との激励を贈った。

来賓で出席された神ノ田昌博健康増進課長は、日頃の栄養士会活動への感謝のことばと、県が昨年策定した「健やか山梨21」にふれ、県民の健康づくりに向けて、「望ましい食習慣の定着には栄養士に期待するところが大きい」と「一団体一活動」を提唱しているこの事業への協力などについて話された。

議事では、報告や提案に対して、予算面や組織強化などについての意見が出された。

総会修了後は、賛助各社による商品等の最新情報の紹介が行なわれた。休憩時間等には2階大研修室において、給食食材・病態用食品・食器・器具・調理機器・給食・栄養指導パソコンソフト・栄養関係図書・調理場グッズなど14社にのぼる展示商品を手に取ってしながら詳しく説明を聞く風景が各コーナーで見られた。会員にとって商品サンプルやパンフレットの配布等と合わせて、商社とのコミュニケーションの場となったと好評であった。

〒 210 0000

優良栄養士表彰に、6名が受賞

～日本栄養士会通常総会の席上～

日本栄養士会の平成13年度通常総会が行なわれ、代議員として石坂恵子会長・白須その・斎藤正治両副会長が出席した。

総会に先立ち、日本栄養士会顕彰規定による優良栄養士の表彰が行なわれ、本会より推薦されていた6名の会員が功でたく受賞された。

顕彰者名：清水正生、五味保子、柳沢宏子、高村安子、米山きよみ、岩間福巳

〒 210 0000

日本栄養士会名誉会員に藤巻一雄先生が承認される

定款施行細則第3条の2第2項第1号の規定に基づき、理

「健やか山梨21」の実践について

「健やか山梨21総決起大会が7月5日県立文学館講堂でおこなわれました」

日本は少子高齢化が急速に進み、2060年になると65歳以上の高齢者が人口の20％を超え、世界一の超高齢社会になると見込まれています。ここで大きな課題となるのが、国民一人ひとりが生涯を通じて元気に自立し生活でき期間、いわゆる健康寿命を延ばすこと、そしてQOLの向上を図るための環境整備です。

厚生労働省では介護保険制度の導入とともに、ちょうど車の両輪の様な形で「健康日本21」をスタートさせ、明るい高齢社会の実現を目指しました。これは、自分の健康は自分で作するという自覚をもち、栄養・運動・休養・飲酒・喫煙などの生活習慣を改善することによって、がん、心臓病、脳卒中、糖尿病、歯周病等の生活習慣病を予防し、さらにQOLを高めようとする運動です。

誰もが健やかで楽しく暮らせるような社会を迎えるためにも、先ず一人ひとりが自分の生活習慣を見直し、病氣予防にむけて自覚・努力することが大切になります。

それぞれが自分の価値観のもとで生活や環境の改善を行う時、適切な情報提供と環境整備しようとするのが「健康日本21」の根本的な考え方です。

健康課題への取り組み

栄養・食生活

栄養・食生活は多くの生活病と関連が深く、また、生活

社会の推薦により、第43回日本栄養士会通常総会の席上で承認されました。尚、本会と致しましては故深山武先生、長田正五先生につぎ、3人目の承認です。先生には今後とも御指導よろしくお願い致します。

〒 210 0000

生涯学習3年目も順調に開催

～平成14年度 カリキュラム検討中～

生涯学習も3年目に入り、順調に開催されています。本年7月現在の3年研修コース修了者が18名になりました。続々3年研修コースの修了者が増えるものと予想されます。

5年サイクルコースは専門性を重視し、職域の持つ特殊性を求められています。平成14年度からのカリキュラム作成にあたっては、各職域からの要望を重視して検討中です。会員の希望も反映できますようご意見をお寄せ下さい。

3年基礎研修コースの修了者 18名（平成13年7月13日現在）
依田萬代 岡本裕子 塚原順子 根津美智子 渡辺富雄 藤井まさ子 樋口千鶴 大木由枝 中川裕子 深沢早苗 遊佐 渚 細萱幸子 服部かおる 小林富士子 深沢幸子 木戸松代 斎藤正治 白須その

今後の予定

9月13日(水) 11月13日(火) 1月13日(日) 3月13日(水)

の質との関連も深いことから健康的な食生活の実践が求められています。

このため、県民一人ひとりが食生活の改善を図ることが必要になっており、バランスの取れた食生活を実現するため、学習の場の提供や個人を支える地区組織等の環境作りなどを進めることが重要です。（図1-1）

「一団体一活動」のすすめ～健康づくりは地域づくりから～

わが郷土には、地域が団結して健康問題に取り組んだ以下のような他県に誇れる事例があります。

・不治の病と恐れられた「地方病」を地域一丸となって、流行終息まで追い込んだ地方病撲滅協力会活動

・昭和12年に現在の白根町源地区にあたる「源村」が愛育村に指定されて以来、半世紀以上にわたり地道に母子保健の向上に努めてきた愛育班活動

このような先人が築いた地域活動の良き土壌を受け継ぎ、住みやすい健康的な地域づくりをしていくことが、地域住民の健康にも反映されることになります。

このような健康的な地域づくりは、保健関係の団体のみのできるものではありません。「一団体一活動」、つまり消防団、PTA、体育協会、趣味の会など各地域のあらゆる団体が行う一つ一つの活動の積み重ねが「健やか山梨21」を展開していく上での原動力であると考えています。

（図1-2）

図1-1

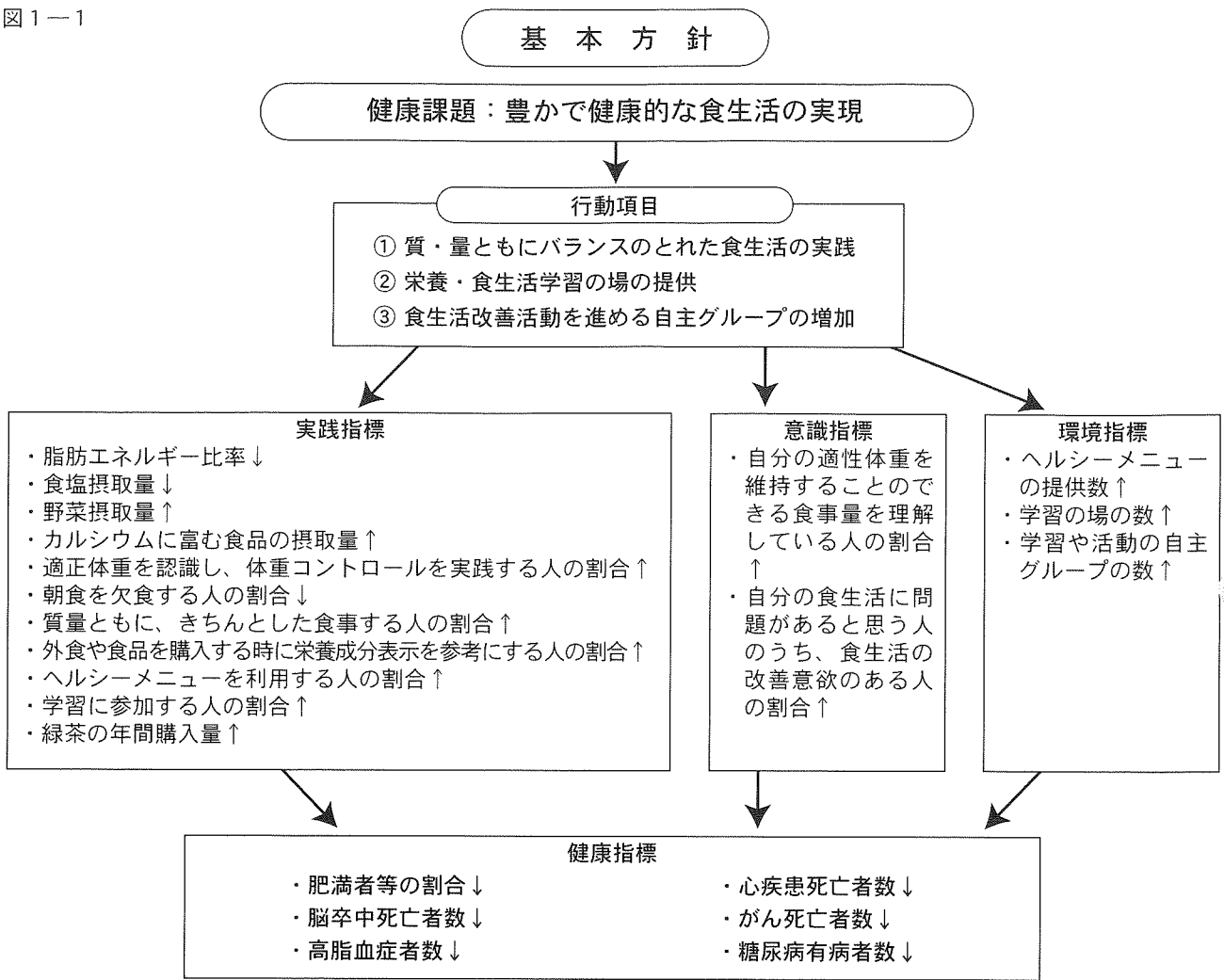
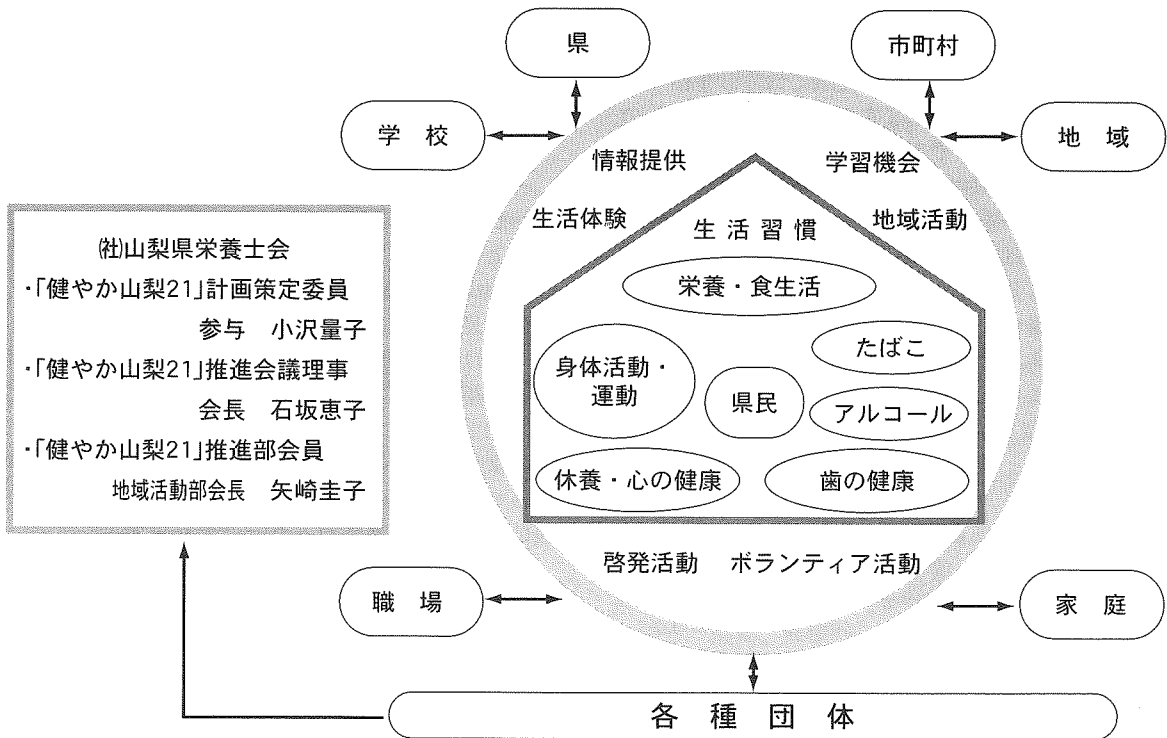


図1-2

計画実践イメージ図



健やか山梨21でめざす数値目標

【栄養・食生活】

○は「健康日本21」で示した指標 ☆は山梨県独自の指標

指 標	目 標 設 定	現 状		目 標 数 値 (2010年)	
		国		山 梨 県	
		データ	データベース	データ	データベース
実 践 指 標	○脂肪エネルギー比率の減少 ・20～40歳代	一日平均摂取比率 27.1%	H9国民栄養調査	H11県民栄養調査	25%以下
	○食塩摂取量の減少 ・成人	一日平均摂取量 13.5 g	H9国民栄養調査	H11県民栄養調査	10 g未満
	○野菜の摂取量の増加 ・成人	一日平均摂取量 292 g	H9国民栄養調査	H11県民栄養調査	350 g以上
	○カルシウムに富む食品の摂取量の増加 ・牛乳・乳製品	成人一日平均摂取量 107 g	H9国民栄養調査	H11県民栄養調査	130 g以上
	・豆類	76 g			100 g以上
	・緑黄色野菜	98 g			120 g以上
	○適正体重を認識し、体重コントロールを実践する人の増加 ・男性(15歳以上)	実践する人の割合 62.6%	H10国民栄養調査	H11県民栄養調査	90%以上
	・女性(15歳以上)	80.1%			80%以上
	○朝食を欠食する人の減少 ・中学、高校生	欠食する人の割合 6.0%	H9国民栄養調査	H11県民栄養調査	0%
	・男性(20歳代)	32.9%			15%以下
	・男性(30歳代)	20.5%			25%以下
	○質量ともに、きちんとした食事をする人の増加 ・成人	1日、最低1食、きちんとした食事を、家族等2人以上で、楽しく30分以上かけてとる人の割合 56.3% (参考値)	H9国民栄養調査 H8国民栄養調査	H11県民意識調査	70%以上
	○外食や食品を購入する時に栄養成分表示を参考にする人の増加 ・成人	参考にする人の割合 —	H11国民栄養調査で調査中	H11県民栄養調査	90%以上
	○ヘルシーメニューの利用の促進 ・利用する人の割合	—	H12年度中設定	—	増やす
	○学習への参加の促進 ・学習に参加する人の割合	—	H12年度中設定	—	増やす
意 識 指 標	☆緑茶の購入量の増加 (1世帯あたり)	—	—	緑茶の年間購入量 (1世帯あたり) 1,284 g	H11家計調査年報 1,500 g
	○自分の適正体重を維持することのできる食事量を理解している人の増加 ・成人男性	理解している人の割合 65.6% (参考値)	H8国民栄養調査	—	80%以上
	・成人女性	73.0% (参考値)	—	—	10%増やす
環 境 指 標	○自分の食生活に問題があると思う人のうち、食生活の改善意欲のある人の増加 ・成人男性	改善意欲のある人の割合 55.6%	H8国民栄養調査	H11県民意識調査	80%以上
	・成人女性	67.7%	44.5% (参考値) 38.9% (参考値)	—	60%以上
	○ヘルシーメニューの提供の促進 ・提供数	—	H12年度中設定	—	増やす
健 康 指 標	○学習の場の増加 ・学習の場の数	—	H12年度中設定	—	増やす
	○学習や活動の自主グループの増加 ・自主グループの数	—	H12年度中設定	—	増やす
	○適正体重を維持している人の増加 ・児童・生徒の肥満児	肥満者等の割合 10.7%	H9国民栄養調査	H11県民栄養調査 (児童生徒健康実態調査)	7%以下
	・20歳代女性のやせの者	23.3%	肥満者 BMI 25以上	19.0%	15%以下
	・20～60歳代男性の肥満者	24.3%	やせの者 BMI 18.5未満	32.2%	20%以下
	・40～60歳代女性の肥満者	25.2%	—	27.0%	20%以下
	☆脳卒中死者の減少	循環器病参照	—	—	—
	☆高脂血症の減少	循環器病参照	—	—	—
	☆心疾患死者の減少	循環器病参照	—	—	—
	☆糖尿病有病者の減少	糖尿病参照	—	—	—
	☆がん死者の減少	がん参照	—	—	—

知事表彰を受賞して

社会福祉法人 和人会 トリアス 齋藤正治

去る5月17日(第17回(平成13年度)(社)山梨県栄養士会通常総会において、山梨県福祉保健部健康増進課長より知事表彰状と記念の楯をいただきました。

永年(37年間)にわたり栄養士として、若者の指導教育の部門で10年余り病院部門に20数年いながら、甲府盆地を中心に多くの町村に出向き減塩運動の一環として食生活改善に努力しました。病院にあっては患者の治療給食に力を入れて改善を図り平成に入り、間もなく集団給食施設の優良施設表彰を戴きました。なお栄養士の本部理事を34年間連続して努め、県民の栄養相談事業にも毎年参加して栄養改善の推進に努力してきた実績が評価されました。現在は介護老人福祉施設「トリアス」に勤務して頑張っています。

昭和大学富士吉田校舎 河南洋子

このたび平成13年度の山梨県栄養士会総会の席で知事表彰をいただきまして、身に余る光栄に存じます。これもひとえに栄養士会の諸先生方の御指導や集団健康管理部会、吉田管内栄養士の御協力のおかげと、深い感謝の気持ちでいっぱいです。

本学は、医・歯・薬、3学部総合医療大学の1年生420余名が全寮制で、集団生活の体験を通じて学業に励み、人格を磨き、心身を鍛練して有為な社会人となるための全人教育をほどこすことを目的としています。

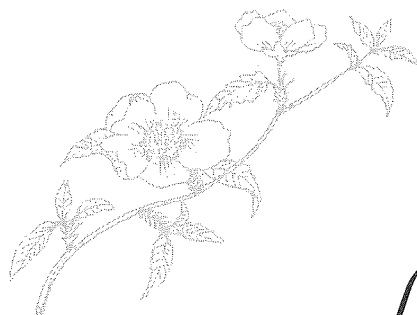
昭和38年、郷里鹿兒島を離れ、東京での短大生活を経て、20歳(昭和40年)で山梨県人となり以来37年間、富士山の裾野富士吉田で学生の体力向上、健康管理に気を配り1日3食の食事提供に努めてまいりました。

上司と職場の人たちの理解のもと山梨県栄養士会一員として、かいじ国体献立作成委員、栄養士会監事、栄養士会連盟山梨県支部吉田分会長、吉田支部長とさまざまな役をおおせつかり栄養士の組織活動に参加させてもらうことができました。

このたびの表彰を励みに、山梨県栄養士会の発展のため、微力ながら、毎日が勉強だと思い、なお一層頑張りたいです。

これからも、よろしく御指導、御鞭撻くださいますようお願い申し上げます。

受賞に際して、御尽力くださいました諸先生方、本当にありがとうございました。



会員から会員へ

小さなつぶやき

特別養護老人ホーム「桃源荘」 川村もと江

特別養護老人ホームに勤務して、やっと1年が過ぎようとしています。無我夢中で、献立を作成し、お年寄りの食事の様子を把握してきました。

先日、あるお年寄りから、「人間の食べるものを出してもらいたいわ。ここの食事は、3日とはたべられないわ」と言うつぶやきが聞こえてきました。ショックでした。バラエティーに富んだ献立で適時適温給食を提供しているつもりでした。いったい原因は何なんだろうと冷静に考えてみました。

1つは、私の献立を立てる姿勢にあると思いました。ただ機械的に肉、魚、卵というように組み合わせて献立を作成していました。もっと思いやりを持って、欲を言えば、お年寄りの顔を思い浮かべながら献立を立てなければならないのではないかと思います。そうすれば、愛情たっぷりのお料理が提供できたはずです。

もう1つは、お年寄りの心の問題だと思いました。ホームで生活しているお年寄りは、孤独で体が不自由、耳も遠く、歯も悪いなどのため心がいつも満たされていない人が多いようです。毎日の楽しみと言えば「お食事」の人が大半です。その日の食事が自分の好物でしたら心もはずみませんが、嫌いな物なら暗く沈んでしまいます。そんな気持ちを喫食状況把握時に私につぶやいたのだと思いました。

お年寄りの心が満たされるお料理とは、どんな物なのでしょう。今、自分が食べたいと思っている物、季節に合っている物、やわらかい物、小さい頃食べたなつかしい味の物、他にもいろいろあるでしょう。

これからも、ホームで生活しているお年寄りの小なつぶやきに心を配り、それぞれの要求や、日々異なる心の変化に対応し、身も心も十分に満たされる様な献立を目指して、創意工夫を重ねて行きたいと思います。

「今回は石和支部の地域活動部会川上陽子さんをお願い致します」。

白州町役場住民福祉課 佐藤悦子

私の仕事

身近で長いおつき合いの市町村栄養士

私の勤務している白州町は、日本百名山の1つに選ばれている甲斐駒ヶ岳を背に、数々の清流が流れ出しており、名水の里とも呼ばれています。これからの多くの自然は四季折々に私たちの心を和ませてくれます。このごろは、そんな自然を求めて都会から移住してくる人々も増えています。人口は約4500人程の小さな町ですが、高齢化率は28%と高くなっています。その上、ここ10年間程は少子社会の動向も明確になっており、この先は「健康寿命」という言葉が重要なポイントになる町だと考えています。

市町村の栄養士の仕事は、0歳児の離乳食から高齢者の介護職まで幅広く、対象者を取りまく条件も非常に様々です。ですから、1回1回が初めてのケースと言えるかもしれません。健康に関して意識の高い人もいれば食べる物なんてお腹がふくれさえすれば何でも良いという人もいます。後者の人にお話する時は、世間話の方がウエイトを占めてしまう事もありますが、何回も回数を重ね、気長におつき合いをしようと思っています。このように、地域住民と直接コミュニケーションのとれるこの仕事は、人に大きな影響を及ぼすので、少々不安に思うこともありますが、やり甲斐があり楽しいと感じることが出来ます。

今年度の私の目標は子供の食生活にアプローチすることです。昨年度韮崎保健所に協力をいただき、保育所で栄養教室を行い好評であった経過もあり、継続したいと考えています。中高年の生活習慣病の減少への努力はもちろん重要ですが、基本は子供の頃から青年期の食生活だと思います。食生活改善推進員さん達の力を借りながら、レシピ作りや媒体作りなど、現在進行中です。

市町村栄養士設置運動が展開される中、その職に就いている私達は、何か目に見える成果を出さなければならない日々です。新しい知識や情報を上手に利用して住民に広く伝えアピールすると共に、栄養士同志でのアイディア、情報交換などを活発に行うことで地域に少しでも役立てるのではないかと考えています。

合格おめでとう

合格率21.4% 県内合格者は16名

平成13年度管理栄養士国家試験の合格者が発表されました。

管理栄養士国家試験合格者の声

— 会員合格者紹介 —

功刀 瑠美	富士給食	外川 泉	富士吉田市役所
中村 綾子	県立中央病院	有賀 美紀	三枝病院
荻野 晴子	鈴木泌尿器科	田中千恵美	山梨県厚生連健康管理センター
岡村栄美子	地域活動	弦間 正子	山梨ライフケアホーム
小林千恵子	河口湖町立保育園		

富士吉田市役所 外川 泉

「合格です」結果速報の電話に、感激と安堵が入り混じり涙が出ました。

毎年試験の時期には憂うつになりながらも何かと言い訳をつくり受験を避けていましたそんな折、先輩栄養士さんから勧めがあり、前向きに取り組む事を決意しました。忙しい日々の中で苦手な暗記科目に取り組むことは大変でしたが、短期集中することで無事のりきることができました。

合格後、栄養士の方々から激励の言葉をいただき“同じ栄養士として一緒にがんばっていこう”というやさしさと力強さを感じました。それに少しでも応えられるよう問題意識を持ち、真摯に取り組んでいきたいと思ひます。

管理栄養士国家試験に合格して

県立中央病院 中村 綾子

「新聞に名前が載ってるよ！」朝一番に、この電話で起こされました。最初は何をいわれているのかも分からず、「管理栄養士の試験、受けたんでしょ？」と言われてようやく大喜び。そばでは新聞を取りに走る母の姿が…。

合格通知書を手にし、本当に合格したのだと家族で喜びながら、何事にもワテンボ、ツウテンボのろまな私の背中をおしてくれ、励ましてくれた両親に心から感謝しました。又、「気長にがんばりなよ」となぐさめてくれたり、勉強の方法について相談にのってくれた先輩たちに「本当

にありがとうございました」と感謝しています。

「合格して」

地域活動部会 岡村 栄美子

合格できて本当に嬉しいです。振り返ってみると試験当日まで長い日々でした。この長い日々の間には勉強するのが辛い時期や、この勉強方法で合格できるのだろうかと思ひになったときもありましたが、管理栄養士になりたいと思ひ強い気持ちと、周りの人達や家族の協力があったからこそ辛い時期も乗り越えることができました。この時の気持ちを忘れることなく、合格が始まりの一步だと思ひ歩んでいきたいと思ひます。

「合格して」

河口湖町立保育園 小林 千恵子

合格通知を目にした瞬間の喜びは、忘れられないと思ひます。栄養士の仕事をしている以上、いずれは管理栄養士の資格を執りたいという希望は持っていました。自信もなく先のばしにして来ましたが、しかし、チャレンジするなら早いほうが良からう、また、たとえ結果はどうであっても、自分自身のステップアップになるだろうと思ひ受験しました。

この合格も、とにかく机に向かう癖を付ける事から始め、そして、あきらめずに毎日コツコツと積み重ねた結果だと

思っています。これからは、このことだけに満足せず、日々努力をしながら仕事をしていきたいと思ひています。

管理栄養士試験に合格して

鈴木泌尿器科医院 荻野 晴子

仕事をしながらの勉強でしたので、心身ともに試験の二ヶ月前からは特に大変でしたが「もし、不合格でも勉強したことは無駄にはならない」と先輩方に励まして頂き、気持ちにゆとりを持つことができ、合格することができました。今までは試験に合格する事を目標にしてきましたが、これからは、管理栄養士の名に恥じぬよう、更に勉強していかなければいけないと思ひています。



株式会社 富士給食 功刀 瑠美

短大を卒業し3年目を迎えた5月20日、2年間の就業で受験資格の与えられた管理栄養士国家試験を受けることができました。当日は試験会場のある経堂駅に降り立つと、管理栄養士を目指し勉強に励んできた事が脳裏に浮かび、受験者の多さと、今回、受かるだろうかという不安で気持ちが高ぶりしました。

試験では、迷う問題、難しい問題などがあり全力を出し切れたとは思ひませんでした。今回の結果を聞き本当に嬉しく、2年間の努力が実ったと感じています。

現在、私は事業所の栄養士として勤務しています。比較的、若年層の多い会社なので、食に関する意識が少なく、アンバランスな食事の取り方が多いことを感じています。若年からの意識改革がこれからの健康に大きな影響を与えていきます。管理栄養士の資格を取得した事を活かし今まで以上に一歩踏みこんだ栄養情報を提供していきたいと思ひています。

動き始めた糖尿病療養指導士

第1回糖尿病療養指導士の試験が2001.3.11に行われ、次の会員の方々がめでたく合格されました。糖尿病患者に対する適正な療養指導を発展、普及させてくれるものと、大きな期待がかけられています。

— 第1回糖尿病指導者合格者 —

平井 美樹夫	県立中央病院	中山 里美	甲府共立病院
深沢 幸子	山梨赤十字病院	古家 弘美	上野原町立病院
桜田 千恵子	社会保険山梨病院	米倉 久美子	地域活動
櫻井 良志美	社会保険山梨病院		(風間内科医院)

(合格者の把握が不十分のため他に合格されている方がありましたら事務局までご連絡下さい)

糖尿病療養指導士 合格者の声

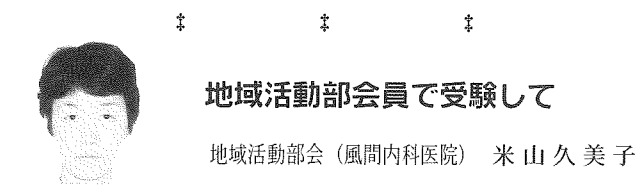
糖尿病療養指導士を受験して

病院部会(山梨県立中央病院栄養科) 平井美樹夫

受験には糖尿病学会認定医等の居る場所で年以上の糖尿病の栄養指導経験が必要であり、病院の証明書と指導事例

10例のレポート作成が求められる。なお、指導事例は合格判定の材料ともなるので、私の場合は2型だけでなく、妊娠糖尿病やステロイド剤使用のためのものなどなるべくバラエティーに富むような指導事例を選んだ。また2日間にわたる講習会受講も受験の必須条件である。その内容は

各地方開催ごとに差が出ないように講習テキストそのままであった。試験に合格するにはとにかくこのテキストを覚えることにある。なお合格しても5年ごとに免許の更新があり、認定期間中の講習会受講、40単位の研修、3年以上の糖尿病指導への従事、10例以上の指導事例の提出が条件となる。現在法的な根拠等も無い資格だが、糖尿病の指導に当たる栄養士には、ぜひチャレンジしてもらいたい。

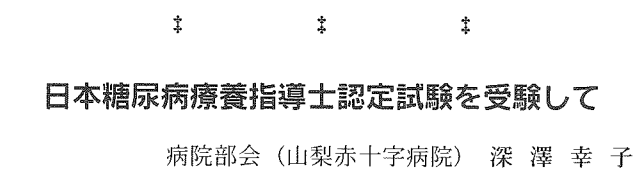


地域活動部会員で受験して

地域活動部会（風間内科医院） 米 山 久 美 子

私の場合、療養指導が仕事の中心であり、試験対策には十分時間がとれました。とはいえ、第1回目の試験、どんな問題が出題されるか検討もつかず、今思うと、我ながらよくべんきょうしたと思います。ご協力いただいたドクター、スタッフには感謝するばかりです。

合格したとはいえ、まだまだこれから。患者さん一人一人から学ぶ、という姿勢を忘れずに、もっと多くの研鑽を積み、努力してゆきたいと思います。



日本糖尿病療養指導士認定試験を受験して

病院部会（山梨赤十字病院） 深 澤 幸 子

合格、不合格たった一文字の差に約3ヶ月不安な日々を送らなければなりません。受験する事は、私の中では今までの業務を評価するに値する事でしたので、恐くて決断するのに勇気が必要でした。資格が必要か否ではなく



支部 今年度の活動

甲 府 支 部

〈会 議〉

運営委員会定期総会 平成13年6月13日(水)

〈事 業〉

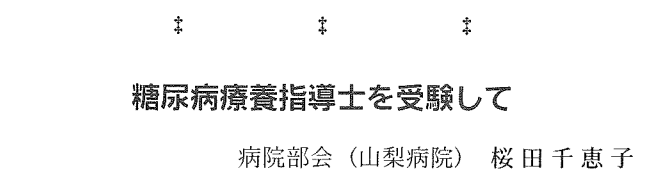
- 研修会 平成13年6月13日(水)
講演「中央病院での平成12年度食事状況調査について」
県立中央病院栄養士長 金子義憲
- 各種事業への協力
- 歯科健康フェスタ

日 下 部 支 部

重点目標

「健やか山梨21」の事業に参加、協力する

自分のレベルを確認し不備な点は早期に改善して業務に就くためにも受験すべきと思う迄に大変な時間を要したのも事実です。結果は合格でしたが自分の弱い点も発見出来たので日々の業務に修正をかけつつ現在に至っております。

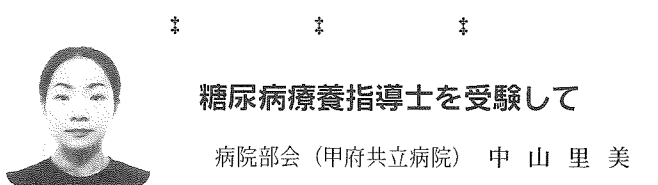


糖尿病療養指導士を受験して

病院部会（山梨病院） 桜 田 千 恵 子

この度、糖尿病療養指導士に合格する事が出来ました。この試験は私にとって栄養指導の方法について考える良い機会となりました。何回かの講習が糖尿病について全般の知識を得る事ができ、大変勉強になりました。そして10例の症例報告では栄養指導を見直す事ができ、問題点の明確化、実行度の評価、次回の指導方法など反省点ができました。

この試験の合格をステップにして、私の目標である患者様の立場に立った栄養指導ができる栄養士目指してがんばりたいと思います。



糖尿病療養指導士を受験して

病院部会（甲府共立病院） 中 山 里 美

糖尿病療養指導士は自分自身の知識を深めるだけでなく、患者さんのセルフケアの援助をどのようにしていくかにポイントが置かれている資格だと思います。患者さんのために自分自身を磨き、糖尿病療養指導士としての第1歩を踏み出していきたいと思います。

事業協力

保健所、市町村栄養改善事業
東山梨歯科医師会
栄養強化麦「骨太家族」普及事業

石 和 支 部

平成12年度事業報告

- 12. 6. 3 「歯と健康の祭典」への協力
- 12. 6.15 総会及びドイツ料理の研修
- 12.12. 3 「村上信夫先生を囲む料理教室」に参加研修
- 12.12. 7 料理教室にレシピの製本及びアンケート（要望と感想）の郵送
- 役員会3回（5月29日、10月12日、12月7日）

平成13年度事業計画

- 13. 6. 2 「歯と健康の祭典」の事業協力
- 13. 6.15 定期総会

村上先生の料理教室参加
役員会（随時）

身 延 支 部

〈会 議〉

- 5月18日 役員会
- 6月 7日 定期総会
- 10月 役員会
- 平成14年
1月 役員会
3月 役員会

〈事 業〉

- 6月 7日 総会研修会 ビデオ学習
「健康日本21」
- 7日 衛生研修会 講演「食中毒の予防対策、衛生管理」
事例発表「おいしい給食を目指して」
- 10月 病態栄養研修会
講演「糖尿病の食事管理」
調理実習
- 平成14年
2月 活動事例発表会 各職域部会代表による事例発表

小 笠 原 支 部

〈会 議〉

- 役員会
- 13年5月8日 定期総会 巨摩共立病院

〈事 業〉

- 研修会
病態栄養関係研修会「糖尿病の病態について」
深沢真吾先生
- 給食施設関係者研修会
- 業務研究会
- 味の研究
- 支部ニュースの発行（職場の紹介、年間事業の報告等）
- 歯科関係事業への協力
- 歯の衛生週間事業（栄養相談）

韭 崎 支 部

- 会員相互の資質の向上と親睦を図り、併せて地域住民の健康づくり事業に寄与することを目的とする。
- 定期総会 平成13年6月21日(木) 北巨摩合同庁舎3階
- 研 修 会 定期総会時（「健やか山梨21」と栄養士の役割
長谷部課長）
視察研修（県外の予定）

運営委員会

本会及び関連事業への協力
地域の健康づくり事業への協力

歯の無料健康相談への協力
市町村行政栄養士配置促進活動

吉 田 支 部

平成13年度事業計画

- 6月 2日(土) 無料歯科相談 富士急ターミナル
- 6月12日(火) 定期総会
研修会
市役所発表
- 7月27日(金) 集団給食施設研修会 昭和大学富士吉田校舎
- 7月27日(木) 視察研修「米久」
- *栄養士学習会：毎月第3金曜日、午後3時30分～（山梨赤十字病院ラウンジ）
- *日本栄養士会、山梨県栄養士会の事業に参加協力
- *山梨県、管内市町村、関係団体の事業に参加協力

大 月 支 部

平成13年度事業計画

- 5月10日(木) 総会
研修会「危機管理マニュアル検討会」 富士北麓・東部地域振興局大月保健所
- 7月26日(木) 研修会「危機管理マニュアル検討会」 富士北麓・東部地域振興局大月保健所
- 10月 「ダノン健康・栄養フォーラム」参加 東京都「砂防会館」
- 14年2月21日(木) 研修会・会議
講義、実習「糖尿病食」 富士北麓・東部地域振興局大月保健所
- *日本栄養士会、山梨県栄養士会の事業に参加協力
- *山梨県、管内市町村、関係団体の事業に参加協力

職域 今年度の活動

学校健康教育部会

成長過程にある児童生徒に食生活に正しい理解と望ましい食習慣を身につけられるよう学校栄養にも食教育の一線にでて、活動するチャンスを与えられるようになってきているので、衛生管理・給食管理はもとより、食育の技術を研修会、講習会を開催していきたい。

行 政 部 会

- 6月20日(水) 新人・現任行政栄養士研修会
- 7月19日(木) 病態別栄養指導研修会
- 11月 新人・現任行政栄養士研修会
- 1月 病態別栄養指導研修会
- 3月 新人・現任行政栄養士研修会
- *栄養士会、行政部会を兼ねているので栄養士会事業への協力・参加もあります。

研究教育部会

3月 研究教育部会総会
8月 夏期研修会（食品工場の見学、学習会）
2月 研究教育部会総会（役員改選）
山梨県栄養士会および支部会等主催事業への積極的参加と協力、各自の専門分野における研究の推進、部会員の連携および伝達事項の徹底を図ることなどを本年度の目標とした。

集団健康管理部会

13年5月9日 総会 総会女性センター
事業協力 いきいきねんりんピック協力
13年11月14日 施設見学会
全国集団健康管理協議会代表者会議出席

地域活動部会

地域住民の多様なニーズに応じた食品と健康に関する研究と普及の推進・正しい最新情報収集、市町村老人保険事業に積極的に関わっていく体勢づくり、専門分野のグループづくりの促進を活動課題とする。

年間事業予定

6月2日 定期総会
年2回 研修会
栄養なんでも電話相談 毎週火曜日・木曜日
県栄養士会事業への参加・協力

報 告

報告 理事会

平成13年度第1回理事会

日時 平成13年6月20日(水) 13:00～17:00

場所 県立総合女性センター 2階中研修室

議題

①経過報告

- ・平成13年度通常総会について
- ・会員の会費納入状況について
- ・13年6月1日現在344人（内新入会員43人）
- ・日本栄養士会13年度総会の報告

②議 事

- ・平成13年度事業について
- 在宅栄養士活用システム事業について
- 栄養なんでも相談事業について
- 健康と栄養を考える講演会（10月4日(水)午後1:30～予定）
- 指導者のための健康栄養セミナー } 平成14年2月22日(金)
- 研究発表会 } 午前10:00～午後17:00予定

病 院 部 会

研修会

10月 3日 肝疾患について 講師 森脇教授
会場 総合女性センター
12月11日 山梨医大・選択メニュー見学（予定）

福 祉 部 会

老 人 部 会

7月28日 総会

児 童 部 会

6月 1日 総会と研修会
「意識して食べる」の大切さ
教育庁スポーツ健康課 秋山知子氏

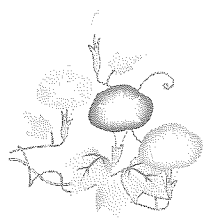
平成13年度活動内容

「保育所事務の手引き」の給食部門の手引きを検討作成

10月中旬 研修会 講演会（内容未定）

心身障害部会

6月15日 総会と研修会
10月 各施設のメニュー交換会
14年 1月 施設見学



生涯学習研修会の収入支出について

強化精麦普及啓発事業について

ねんりんピックへの協力 9月8日(土)小瀬スポーツ公園

支部、職域への交付金

栄養やまなし発刊事業について

・その他

来年度会員名簿の発行について

理事の変更、個人状況変更について

賛助会員入会の承認について

役員慶弔費について

「健やか山梨21」推進部会について

「健やか山梨21」総決起大会について

「食と農業・農村を誇り育む推進協議会」について

日栄13年度栄養管理セミナーについて

管理栄養士国家試験研修会について

◎理事の一部変更（平成13年6月20日現在）

旧	新
学校健康教育部会長	土屋 都理事→藤原由紀子理事
	(県立盲学校)
大月支部長	古家弘美理事→上條加代理事
	(地域活動部会)

☆ 賛 助 会 員 名 簿 ☆

(順不同)

平成13年7月20日現在

商 社 名	電話番号	代表者氏名	業 務 内 容
イカリ環境サービス(株)	055-241-1755	宮 沢 公 広	防鼠害虫駆除
和泉産業株式会社	055-222-1153	名 取 忠 信	食器、厨房機器
上田商店	055-266-2331	上 田 昭 雄	ソフクリーン、もずく
魚日出(株)	055-235-7648	山 田 日出男	鮮魚卸、小売り
大塚製薬甲府出張所	055-276-8581	針 生 均	ハイネックス、ボカリスエット
オギノ食糧(株)	055-222-5181	荻 野 恒 男	給食材料
(有)オズプリンティング	055-235-6010	小 沢 孝 男	印刷
(株)三和化学研究所甲府営業所	055-226-9010	太 田 徹	サンエットA・サンエットL・サンゲンラクト
キューピー(株)東京支店	03-3486-3232	原 田 純 男	ジャネフ、ヘルスフード
甲信食糧(株)	055-273-4561	中 込 豊 秋	惣菜用食品材料卸
シキシマ醤油(株)	055-273-6844	天 野 袈 裟 富	醤油、減塩調味料、ジャネフ製品
信濃化学工業(株)	0262-43-1115	小 野 清	食器、トレイ
(株)テンヨ武田	055-235-1141	武 田 與 光	醤油、給食材料
(株)日新厨房企画社	055-273-3881	井 上 寛	厨房企画設計管理
(株)はくばく	0556-22-8989	長 沢 利 久	麦の総合食品メーカー、強化精麦『骨太家族』
宮坂醸造(株)	055-241-8181	宮 坂 伊 兵 衛	味噌
湊興(株)	055-226-3742	飯 島 忠	鮮魚、煮貝
(株)マルハチ村松	054-622-7200	村 松 憲 行	鰹の素、だしの素
森永乳業(株)東京支社甲府営業所	055-273-3249	増 田 敏 雄	ミルク、乳製品
山梨ヤクルト販売(株)	055-237-8960	上 田 聡 彦	健康科学ヤクルト
(株)やまひろ	055-276-0714	広 瀬 順 作	総合医療品卸
北沢産業株式会社甲府支店	055-226-2800	森 沢 茂 男	厨房設計管理
第一出版株式会社	03-3291-4576	栗 田 元	栄養・調理関係書籍
三信化工株式会社	03-3861-4331	島 谷 好 夫	メラミン、ポリプロ食器
(株)ニチブンPM事業部	052-243-5511	原 野 克 己	ビジュアル栄養科学事典『サルビオ』
三島食品(株)横浜出張所	03-3317-1212	日 名 田 俊 文	ふりかけ、レトルト食品
(株)H+Bライフサイエンス東京支店	03-5285-0562	西 村 良 徳	特殊栄養食品、低エネルギー食品『マービー』
ダイナボット(株)新潟出張所	025-285-1561	高 本 英 明	ファイバー入りリキッドタイプ『エンリッチ』
(株)マインド	03-3498-3024	松 井 忠 一	カルライス、粥のもと、白がゆ
テーオー食品株式会社	03-3952-1381	河 内 鈞 一	ファイブ・ヘルシーカレールー
鍋林(株)甲府支店	055-237-0371	林 昭 夫	保温食器、液状栄養食品
(株)岩城ハウスウェア	03-5606-7211	赤 坂 敏 夫	軽量強化磁器『イワキホワイトチャイナ』、強化耐熱ガラス食器
テルモ株式会社	0263-48-0701	筒 井 和 實	医療用食品の製造、販売
東洋羽毛工業(株)西東京営業所	0426-75-8995	柳 沼 喜 一	羽毛フトン
国際化工株式会社	03-3495-2261	神 末 尚 武	合成樹脂食器全般製品販売
東京サラヤ(株)横浜営業所	045-943-2050	行 田 益 郎	食品衛生材料製造販売、栄養食品の製造販売
(株)カイゲン横浜営業所	045-472-3039	笹 川 博 司	医療用機器、薬品、健康食品製造販売
日清医療食品(株)中部支店	0263-39-0440	田 村 耕 一	給食受託業務、給食材料、濃厚流動食シリーズ
(株)ヤクルト本社医療品部東京営業所	03-5624-6211	中 島 忠 男	医療品営業、カロリーアン
(有)サン・アスター	0423-69-4568	高 橋 亀 八 郎	マナイタけずり、包丁とぎ
ホリカフーズ(株)	0257-94-5334	今 野 勝 吉	流動食、ミキサー食、たんばく制限食
(株)ジャパンメディカル	055-222-1621	上 森 美 彦	臨床検査受託、医療、資材販売
(株)川崎フードモデル	0846-22-2588	川 崎 伸 野	栄養指導用フードモデル製造、販売
日研化学(株)甲府出張所	055-222-0806	藤 森 敏 雄	医療用食品、医療品製造販売
ホシザキ東京(株)甲府支店	055-237-7126	坂 本 寿 彦	温冷配膳車、電解水生成装置、牛乳保冷車
洋伸エージェンシー株式会社	03-3234-1570	渡 辺 隆 夫	生命保険（がん・介護医療保険等）
(株)テクノサイエンス	03-3962-5100	高 野 賢 裕	ソフトウェア開発販売
(株)テイ・エフ・シイ	055-221-8717	田 中 靖 夫	食品等卸売業
(株)クイジナートサンエイ	03-5687-2011	柴 田 浩 一 郎	電気調理機器販売
(株)岩崎	03-3732-3177	坪 井 治	食生活・栄養指導用食品模型の製造・販売他



事務局からのご案内



**平成13年度会費が未納の会員は
大至急ご納入下さい**

金額12,500円（新入会員は13,500円）

会費 日本栄養士会費5,300円／山梨県栄養士会
費6,500円／日本栄養士連盟会費700円／
新入会費1,000円

銀行振込の場合

山梨中央銀行甲府駅前支店

(普)287296(社)山梨県栄養士会

- | | |
|---------------|------|
| ★ 甲府駅前支店からの場合 | 105円 |
| ★ 他 支店 からの場合 | 210円 |
| ★ 他 銀行 からの場合 | 525円 |

郵便局振込の場合

振込口座10890-11752671

(社)山梨県栄養士会

- | | |
|-----------------|------|
| ◎ 通帳から振替る(窓口扱い) | 140円 |
| ◎ 通帳から振替る(機械扱い) | 130円 |
| ◎ 現金を窓口で振り込む | 340円 |

**～会費は自動引落とし制度を
利用すると便利です～**

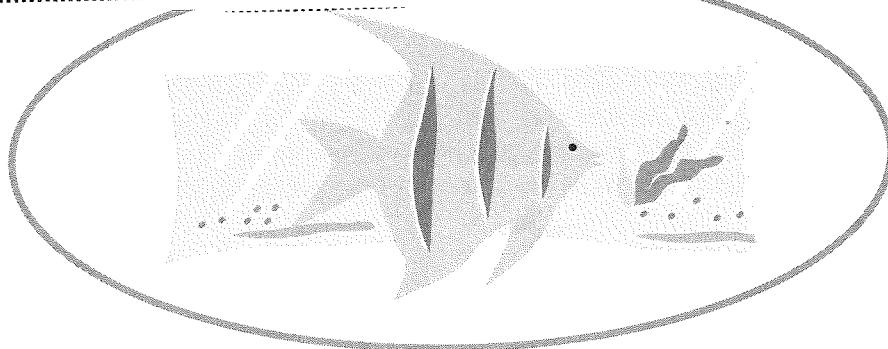
(銀行引落とし手数料105円) (郵便局引落とし手数料25円)

(自動引落としは毎年4月10日です)

- ・ 会員登録事項の変更は忘れずに確実に
勤務先・住所・姓など変更があった方は事務局
へご連絡下さい。

事務局の盆休みについて

平成13年8月14日(火)～8月16日(木)まで休みます。



編集後記

暑い夏がやってきて今年も早いもので半年が過ぎ
ました。皆様方には御元気の事と存じます。

検査の診断基準が時代とともに変わります。情報を
すばやくとらえ、適格な対応を心がけたいものです。

「健やか山梨21」の推進や「食生活指針」の啓発
普及を通じて、県民の健康づくりに寄与するため自
己研鑽に努力しましょう。

編集委員

編集委員長 白須 その

総 括 石坂 恵子

広 報 部 風間 静江 中田 薫 上条 加代

事 務 局 遊佐 渚 小林 操

栄養やまなしNo.67 平成13年8月1日

発 行 所 社団法人山梨県栄養士会

〒400-0031 甲府市丸の内1-10-5

TEL・FAX 055-222-8593

栄養なんでも相談電話 055-222-8140

印 刷 所 (有)オズプリンティング

〒400-0032 甲府市中央3丁目8-10 TEL055-235-6010(代)